

TOF・区事業主任（RSD）の業務

役割

TOFは年間における国際ワイズメンの募金活動で、その支援金はYMCA世界同盟によって発展途上国のエリアで役立てられています。世界中のワイズが少なくとも1食を抜いて、その1食分の経費をTOFに捧げるよう求められています。区事業主任は、各クラブが100パーセント目標達成出来るよう、その努力を引き出す責務を担っています。

業務内容

1. 地域事業主任と接触を図って、次年度の国際TOF事業計画と前年度のTOF資金の用途に関する資料を入手する。
2. 区におけるTOF事業目標達成のため、部長及びクラブ役員研修時に区理事を補佐する。
3. 区報に掲載するためのTOF関連記事を用意する。区報を発行していない場合は、ニュースレターを年4回発行し、部長、クラブ会長、理事、地域事業主任に送付する。
4. 区大会でTOFについてのセミナーを開催する。
5. 前年度の資金の用途に関する明細書を参考にし、現在集まっている資金の今後の活用
の仕方等について、30分位の説明会を各クラブのために計画する。TOF支援に弱かったクラブには、まず自分の計画を提示してみる。時間の許すかぎり、少なくとも月に1回（距離的な面も考慮して）クラブ訪問の計画を提案する。
6. TOFの年間募金活動を呼び掛ける。
7. TOFに参加したクラブに関する報告書を3カ月ごとに区理事と地域事業主任に提出
する。同時に、100パーセント目標達成の推薦状も添える。
8. 理事及び地域事業主任に対し、この業務説明書（Job Description）の修正についての提言を行う。
9. 全てのTOF事業記録を後任者に引継ぐ。

以上